

# 12月定例市議会



## 議案質疑・一般質問が始まります

12月12日(月)午前9時 本会議(議案質疑)  
13～15日 午前9時 本会議(一般質問)

12月議会は5日より始まりました。日本共産党野洲市議団は、一般質問で暮らしの要求実現へがんばります。12日・議案質疑、13～15日・一般質問の本会議傍聴にぜひお越しください。



### 小菅六雄 市議

12月議会では、75歳以上高齢者の医療保険を別立てにして負担を強化する議案が出されています。これ以上の改悪は許せません。暮らしと健康守れと要求します。

平成20年4月、市内小南に野洲養護学校が開校します。しかし、県教育委員会は、これまで障害児の教育的、また、集団での生活確立という点で重要な役割を果たしてきた寄宿舎の廃止を計画。野洲市が県に存続を求めよう要求します。市長は、来年度の野洲市予算に、新幹線栗東新駅建設の野洲市負担分2400万円を計上しようとしています。市民の「やめよ」の民意に沿って、「負担やめよ」を求めます。野洲市のまちづくりの方針や推進の方向を定める「野洲市まちづくり基本条例」の制定が予定されています。よりよい野洲市のまちづくりへ、提言などを行います。現行の市内循環バス・福祉タクシー・チケット制度について、市民本位の公平な制度へ改善を求めます。



### 野並享子 市議

子どもを取り巻く環境は本当に大変です。いじめ問題の背景と対策。また、子どもの教育環境改善や学童保育所の抜本的対策など、12月議会で要求します。

児童・生徒にとって学校図書室の役割は重要です。しかし、小中学校には専任の司書が配置されていません。専任司書の配置を求めます。いじめの原因の根絶として、先生の評価制度や競争主義や序列主義の問題について見解を問います。また全国学力一斉テストと学校選択制についての弊害を正します。学童保育所の入所希望が急増しています。このままでは、待機児童の発生も。市は、入所基準の強化も考えています。締め出しではなく、希望者全員の入所へ、分離新設などを求めます。三共野洲川工場の四塩化炭素の使用状況と廃棄の経過。また、土壌汚染対策法に基づいての調査を行うよう求めます。

## やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2006年12月10日 107

暮らしのご相談、ご要望  
お寄せください

市会議員 小菅六雄 (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184  
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~kosuga/>

市会議員 野並享子 (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102  
(メール) no73kvoko@yahoo.co.jp (HP) <http://www.vasusigi.net/~nonami/>